

令和5年度

# 幼稚園だより 9月号

文京区立千駄木幼稚園



## できることから一つずつ

園長 多比良 由恵

高い空や朝晩の風に秋を感じるようになりました。この夏は、これまでに経験したことのないような暑さや相次ぐ台風、山火事など、日本だけでなく世界中の人々が地球温暖化を身近に感じ、危機感を覚えたのではないのでしょうか。一人一人ができることに一つずつ取り組むことで、地球の環境を守っていくことができるはずです。

今日から2学期が始まります。子どもたちが日々を過ごす幼稚園では、どんなことができるでしょう。空き箱を使って工作、遊びに使った紙でまだ使えるものはリサイクル、誰もいない部屋の消灯、水を大切に使う、「ひらりん市」(幼稚園用品リサイクル)など、今までも様々な取り組みをしてきています。皆で知恵を出し合えば、他にもできることはありそうです。「すごく暑い日があったね。どうしたらいいんだろうね」と子どもたちと話し合い、できることから一つずつ取り組んでいきたいと思います。



〈フウセンカズラ〉

さて、この夏、千駄木幼稚園では4年ぶりに同窓会を開催することができました。2年に1度の同窓会、前はコロナ禍のため開催することができず、今回は小学1年生から中学2年生までの修了生、約250名の皆さんが幼稚園に遊びに来てくれました。参加してくれた小中学生の皆さんは「懐かしい〜」と保育室や園庭を見たり、「〇〇です。幼稚園のときはお世話になりました」とその頃の担任に挨拶をしたり、微笑ましい姿がたくさんありました。久しぶりに来園された先生方も、大きく立派になった修了生との触れ合いに笑顔があふれていました。

同窓会での子どもたちや元担任の姿は、今、千駄木幼稚園で過ごしている子どもたちと教員の少し先の未来の姿です。私も「千駄木の子どもたち、こんなにしっかりとしたお兄さんお姉さんになるんだな〜」ととっても嬉しい気持ちになりました。

アフターコロナとなり、それ以前にできていたことが少しずつ戻ってきています。2学期も、ねらいを達成するために内容や方法を工夫しながら、また、熱中症対策や安全管理にも引き続き配慮して教育活動に取り組んで参ります。



〈第22回同窓会〉



〈ゲームコーナー〉



〈歴代の『わかば』コーナー〉

♡ モルモットのモカちゃん、カメのメイちゃんを、夏季休業中にお預かりくださった皆様、ありがとうございました。

